

意識調査の結果を 啓発や学習にどう活かすか

2010年度に実施された大阪府「人権問題に関する府民意識調査」では
結婚差別に関する意識は、この10年間ほとんど変わっていない。

体罰を容認する意識が強い など

これまでの取り組みを改めて見直す材料がたくさんできました。

この結果をこれからの啓発や学習にどう活かせば、

少しでも人権が守られた社会へ近づいていくのか

それを皆さんと具体的に考えたいと思います。

ご参加をお待ちしています！

日時 2012年 **9月29日** (土) 13:30~16:30

内容 **大阪府2010年度**
「人権問題に関する府民意識調査」
の結果を啓発や学習に具体的に
活かすポイント

ファシリテーター **森 実**さん

(大阪教育大学、RAAP養成講座講師)



会場 **HRCビル**(大阪市港区波除 4-1-37 最寄り駅: JR 大阪環状線・地下鉄「弁天町」駅)

定員 人権学習を進めている方 **25人**程度 *先着順

参加・資料代 **RAAP受講生以外 2,000円 / RAAP受講生 1,500円**

- お申込について ①裏面申込書に必要事項を記入の上、事務局までお送りください。
②E-Mailでのお申込時には、件名に「参加型研究会」とお書きください。

■主催 財団法人大阪府人権協会
お問い合わせ [人権に関する相談と支援、人権啓発を通じて、差別のない人権尊重社会をめざしています。]
〒552-0001 大阪市港区波除 4-1-37 URL <http://www.jinken-osaka.jp/>
TEL:06-6581-8613 FAX:06-6581-8614 E-Mail info@jinken-osaka.jp

第8回 “参加型で学ぶ” 人権・部落問題学習を考える研究会 & RAAP ファシリテーター養成講座フォローアップ

◆参加体験型人権・部落問題プログラム (RAAP<ラップ>)◆

大阪府人権協会が開発した、人間関係、人権概念、部落問題を学ぶための学習プログラム。自分と人権問題 (Rights) とのつながりを見つけ、学習が行動につながる (Action)、参加体験型の学習内容 (Active Learning) で、社会に積極的に関わる (Participation) という学習内容をめざしています。



JR大阪環状線 弁天町駅北口より
地下鉄中央線 弁天町駅 4番出口より
徒歩8分 北東へ約600m

(財) 大阪府人権協会 行き

F A X 06-6581-8614

【第8回 “参加型” 研究会 & RAAP フォロアアップ 参加申込書】

■お名前 (ふりがな)	■ご所属
■ご連絡先 * E-Mail あるいは FAX を基本に「受講確認通知」をお送りします。	
E-Mail _____ @ _____	F A X) _____
住所 〒 _____	
■受講動機やこの研修で講師に聞いてみたいことをお書きください。	
■その他 (受講にあたっての要望など)	

*ご記入いただいた個人情報は、講座運営上の目的以外には利用しません。